

## 食品等の放射能測定受け付けについて

この度、社団法人いわき産学官ネットワーク協会では、いわき明星大学様のご協力の下、食品等の放射能測定を受け付けを実施いたします。原発事故に伴う影響を正しく分析し、正確な情報を得るために、是非、本測定をご利用下さい。

いわき明星大学様にて、食品等放射能測定システム(ヨウ化ナトリウムシンチレーション検出器を用いたシステム)が導入され、放射能測定を受け入れを実施されております。申込みの混雑を回避するため、指定団体からの検査依頼に限定されておりますが、この度、社団法人いわき産学官ネットワーク協会では、いわき明星大学様からの指定を受け、放射能測定を受け付けを実施させていただき運びとなりました。

### 【食品等放射能測定受け入れ概要】

1. 測定機関	いわき明星大学
2. 申し込み対象者	いわき市内の事業者の方(農業者の方を含む) <b>※個人でのお申込みはお受けしていません。</b>
3. 測定機器	食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル製)
4. 測定可能な放射性同位体	(1)ヨウ素131 (2)セシウム134 (3)セシウム137
5. 測定可能サンプル	(1)食品(肉、魚、野菜、穀物等) (2)液体(水、牛乳等) (3)土壌 <b>※気体や金属・鉱物の測定は出来ません。</b>
6. 費用	無料 <b>※但し、検体を入れる指定の容器については各自手配願います。</b>
7. お申込み方法・手順	下記(1)～(4)の手順に沿って放射能測定を実施いたします。 (1)社団法人いわき産学官ネットワーク協会までご連絡いただく。 <b>※下記当協会連絡先をご参照願います。</b> (2)当協会にて受付の後、指定の申込書を申請者様に送付致しますので、そちらにご記入いただき、いわき明星大学 ご担当者様にFAXにて申込みいただく。 (3)いわき明星大学様での受付が完了した後、指定の容器(アズワン 丸型 V-11)に検体をいっぱい詰めて、いわき明星大学様に検体を

	<p>提出いただく。</p> <p>※検体が少ない場合、正確な放射能値が検出できません。</p> <p>※固形物(肉、野菜等)の場合、フードプロセッサ等を用いて細かくし、容器いっぱい充填してください。</p> <p>※指定容器の提出の際には、以下の項目を記入したラベル等を貼り、提出願います。</p> <p>①依頼者の会社名等</p> <p>②検査対象物名</p> <p>③採取日</p> <p>④採取場所</p> <p>※指定の容器(アズワン 丸型 V-11)は、通信販売のASKUL等にて購入可能です。</p> <p>(4)測定終了後、いわき明星大学様より測定結果がお渡しされます。また、その際、検体も一緒にお返しされます。</p>
<p>8. 注意・確認事項</p>	<p>(1)測定結果は発行されますが、<b>検査証明書等の発行は出来ません</b>のであらかじめご了承ください。</p> <p>(2)当測定システムでの測定限界は<b>30ベクレル/kg</b>です。 それ以下の値の場合、未検出として記録されます。</p> <p>(3)当測定によって知り得た情報に関して適切な管理に取り組みます。 あらかじめご依頼主様からご了解いただいている場合や、法令で認められている場合を除き、知り得た情報を第三者に提供または開示することはいたしません。</p> <p>(4)万一、当システムによる測定情報のご利用の結果、ご利用者の不都合、不利益が生じることがあっても、情報提供者は最終的な責任を負えないことをご了承の上、ご利用下さい。</p>

※本件に関するお問合せにつきましては、以下の連絡先までお問合せ下さい。

<本件に関するお申込み・お問合せ先>

社団法人いわき産学官ネットワーク協会 担当:長瀬

〒970-8026

いわき市平字田町120番地 LATOV6階 いわき産業創造館内

TEL:0246-21-7570/FAX:0246-21-7571

E-MAIL: [iwaki-sangakukan@bz01.plala.or.jp](mailto:iwaki-sangakukan@bz01.plala.or.jp)

URL: <http://www.iwaki-sangakukan.com/>